

2020 年度 基本方針

役職名 拡大・研修委員会 委員長	氏名 濱田 龍幸
<p>霧島 J C は「明るい豊かな社会」の実現に向け昨年多くの仲間を迎え入れ、活動、運動の発信力を高めましたが、霧島 J C の掲げる目的や志を会員に伝えきれず、組織の力を最大限に活かしていけていない現状があります。霧島 J C が、影響力のある強い組織となるには、責任と覚悟をもった仲間づくりの体制を整え、熱意と行動量で共感の輪を広げ、会員の挑戦し続ける力を養い、計画的に物事を進める実行力を兼ね備えた人財育成が必要です。</p> <p>まずは、責任と覚悟をもった仲間づくりの体制を整えるために、定例の委員会を活用しながら、熱意をもって会員一人ひとりに会員拡大の必要性や目的を伝え、会員拡大こそが J C 最大の運動であることの意識づけを行うことで、総動員での仲間づくりを確立します。そして、熱意と行動量で共感の輪を広げるために、当委員会が積極的に行動しながら、拡大人数の目標を立て、候補者のリストアップを行い、適材適所の役割で声かけや面接のグループ分けを実施し、全会員で J C の魅力を発信することで、志高い仲間を増やします。さらに、挑戦し続ける力を養うために、実行力をテーマとした研修を企画し、何事にも前向きな姿勢で考え、目標をもって積極的に行動していくチャレンジ精神を身につけ、自分自身の成長につなげていくことで、自らのキャリアを切り開き続ける人財を育成します。また、計画的に物事を進める実行力を兼ね備えた人財を育成するために、P D C A サイクルを用いて、自らが立てた目標に向かって行動し、問題に直面しても改善案を考え、会員一人ひとりがやりきる力を身につけることで、まちの発展に貢献できる組織となります。</p> <p>我々が、総動員での仲間づくりを確立して、志高い仲間を増やすとともに、自らのキャリアを切り開き続ける人財へ成長し、霧島 J C の存在意義を高めまちの発展に貢献できる影響力のある強い組織となることが「明るい豊かな社会」の実現につながると確信します。</p>	

【責任と覚悟をもった仲間作りの体制を整えるために】総動員での仲間づくりを確立します。

【熱意と行動量で共感の輪を広げるために】志高い仲間を増やします。

【挑戦し続けていける力を養うために】自らのキャリアを切り開き続ける人財を育成します。

【計画的に物事を進める実行力を兼ね備えた人財を育成するために】まちの発展に貢献できる組織となります。